

授業コード	JP31060010	開講年度・学期	2021年度前期
科目授業名	中国法		
英語科目授業名	Chinese Law		
科目ナンバー	JAFUN7905	必修・選択	選択必修
単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員氏名 (代表含む)	徐 治文		
科目の主題	本講義では、現代中国商事法の概説を行う。主に2021年施行の新民法典の総則、全人民所有制工業企業法、会社法、外商投資法および競争法を対象とする。		
授業の到達目標	中国商事法の主要分野について、基本的知識を獲得することを目標とするとともに、中国商事法の到達点及びその課題を明らかにしたいと思う。		
授業内容・授業計画 ①	<p>(1) 現代中国法の歴史 清末以降の近代法・中華人民共和国成立以来の商事法の歴史を概観する。現代中国商事法全体の見通しを得ることを目標としている。</p> <p>(2) 民商合一の立法体系および民法典における総則 2021年施行の新民法典の総則について解説を行う。中国法体系における商事法の位置付けをめぐる論争も紹介する。</p> <p>(3) 中国商事主体制度(特殊自然人、営利法人、企業法人)について解説を行う。その際、2021年施行の新民法典も素材として考察する。中国民法関連の判例も適宜に紹介する。</p> <p>(4) 全人民所有制工業企業法(その一) 全人民所有制企業の設定登記、権利および義務の順に解説を行う。中国商事法・企業法関連の判例も適宜に取り上げる。</p> <p>(5) 全人民所有制工業企業法(その二) 全人民所有制企業の組織機構について解説を行う。その際に2009年施行の企業国有資産法も素材として考察する。中国商事法・企業法関連の判例も適宜に紹介する。</p> <p>(6) 組合企業法の総則、一般組合企業、有限組合企業、組合企業の解散・清算及び法律責任という項目で解説を行う。中国商事法・企業法関連の判例も適宜に取り上げる。</p> <p>(7) 会社法(その一) 会社法の総則、有限責任会社の設立・組織機構及び国有独資会社の順に解説を行う。中国商事法・企業法関連の判例も適宜に紹介する。</p> <p>(8) 会社法(その二) 株式会社の設立、組織機構及び上場会社の組織機構に関する特別規定について解説を行う。中国会社法関連の判例も適宜に取り上げる予定。</p> <p>(9) 会社法(その三) 会社の取締役、監査役、高級管理職の資格・義務について解説を行う。その際、上場会社企業統治の準則も素材として考察する。中国会社法・証券法関連の判例も適宜に紹介する。</p> <p>(10) 会社法(その四) 会社の財務・会計、合併・分立、解散・清算及び法律責任という項目で解説を行う。中国会社法関連の判例も適宜に取り上げる。</p> <p>(11) 外商投資法の総則、投資促進、投資保護、投資管理及び法律責任の順に解説を行う。中国外商投資法関連の判例も適宜に紹介する。</p> <p>(12) 三資企業法の廃止、三資企業の組織変更に関する5年間の猶予規定とその影響という項目で解説を行う。中国外商投資法関連の判例も取り上げる予定。</p> <p>(13) 独占禁止法の総則、独占的協定・市場支配的地位の濫用・事業者集中・行政的独占に対する規制及び法律責任の順に解説を行う。中国独占禁止法関連の判例も取り上げる。</p>		
授業内容・授業計画 ②	<p>(14) 中国商事法の到達点と課題</p> <p>(15) 期末試験。</p>		
事前・事後学習の内容	<p>テキストの指定された範囲を予習して理解するとともに、学習内容を身につけるために復習しておくこと。</p> <p>なお、「中国商事法関連の判例から見た中国商事法の到達点および課題について」というレポートの課題がある。後期の後半に出すことになっている。</p>		
評価方法	<p>絶対評価 期末試験70%、平常点(授業における議論の参加状況15%、レポート15%) 30%</p>		

<p>受講生へのコメント</p>	<p>21世紀は、アジアの世紀であると言われている。中国商事法は、これからの国際社会において、ますます重要になってくる。現在又は未来のアジアの秩序にとって不可欠になっている中国商事法であるゆえに多数の学生諸君の受講を希望する。</p>
<p>教材</p>	<p>教員が作成した「中国商事法」教材・資料を配布する予定。授業は、主にそれに沿って行う。参考書として、高見澤磨ほか著『現代中国法入門第8版』（有斐閣、2019年）、小口彦太・田中信行著『現代中国法 第2版』（成文堂、2012年）、西村幸治郎編著『グローバル化のなかの現代中国法 第2版』（成文堂、2009年）、高見澤磨・鈴木賢編『要説中国法』（東京大学出版会、2017年）を指定する。</p>